

1 教育・文化

施策名	No	実施計画事業名称	総合戦略	国土強靭化	担当課
1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実	1	幼保小連携事業			総務学事課 福祉課
	2	学校教育推進事業（ICTの活用・指導体制の充実・小中学校の連携）【予算書事業名：小・中学校管理運営事業、教育振興事業、教育支援事業】			総務学事課
	3	英語力向上事業（教育振興事業）			総務学事課
	4	大竹小学校プール建設事業（小学校・中学校管理運営事業）			総務学事課
	5	阿多田地区高校生等就学支援事業（遠距離通学支援事業）			総務学事課
	6	奨学金貸付事業			総務学事課
	7	学校給食費支援事業			総務学事課
	8	学校連携・子どもの居場所づくり事業(地域と学校の連携協力)			生涯学習課
	9	学校連携・子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室・らんらんカレッジ事業)			生涯学習課
	10	学校連携・子どもの居場所づくり事業(放課後児童クラブの運営)			生涯学習課
1-2 未来を担う青少年の健全な育成	1	青少年育成事業(人材育成)			生涯学習課
	2	青少年育成事業(推進体制の充実)			生涯学習課
1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進	1	生涯学習推進事業(生涯学習グループ支援、文化祭)			生涯学習課
	2	生涯学習推進事業(社会教育事業)			生涯学習課
	3	図書館運営事業			生涯学習課
	4	地域交流施設整備事業			生涯学習課
1-4 豊かな心身を育むスポーツの推進	1	スポーツ振興事業(スポーツの普及)			生涯学習課
	2	スポーツ振興事業(推進体制の充実)			生涯学習課
1-5 まちへの愛着と誇りを育む歴史・文化の保存・継承の推進	1	文化財保護事業			生涯学習課
1-6 人権と多様性を尊重する社会づくり	1	人権啓発推進事業			自治振興課
	2	男女共同参画推進事業			自治振興課
	3	多文化共生促進事業			企画財政課

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】



4年間で実現したい姿		小学校に入学した子どもが安心感を持って新しい学校生活に移行し、主体的に自己を発揮して成長しています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 幼稚園・保育所・認定こども園などと小学校が連携することで、「小1プロブレム」を防ぎ、学校に行くことが楽しくなるようにすることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
小学1・2年生の不登校児童数			0人	0人	1人			0人
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	幼保小連携事業	ひと				総務学事課 福祉課		

4年間で実現したい姿		児童・生徒が主体的に学習に取り組む環境が整い、社会で生き抜く力やコミュニケーション能力を身につけるための学校教育活動が行われています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 学校生活を通して成長した子どもの姿を見て、保護者が学校の教育活動に満足することが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
小・中学校の教育活動に満足している保護者の割合			91%	94%	92%			95%
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
2	学校教育推進事業(ICTの活用・指導体制の充実・小中学校の連携)	ひと				総務学事課 福祉課		
3	英語力向上事業(教育振興事業)	ひと				総務学事課		
4	大竹小学校プール建設事業(小学校・中学校管理運営事業)		A-1②、B-4①、C-2①、 G-1①			総務学事課		

4年間で実現したい姿		居住地や経済的な事情に左右されることなく、児童・生徒・学生が就学・進学することができます。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 義務教育を終えた中学校卒業生が、進学したいにもかかわらず、居住地や経済的な事情のため、進学以外の選択をすることを防ぎます。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
中学校卒業生の進学率			100%	100%	100%			100%
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
5	阿多田地区高校生等就学支援事業(遠距離通学支援事業)	ひと				総務学事課		
6	奨学金貸付事業	ひと				総務学事課		
7	学校給食費支援事業	ひと				総務学事課		

4年間で実現したい姿		地域と学校の協働により、子どもたちの成長を支える体制ができています。児童が安全に放課後や長期休暇を過ごせる場所や学習できる機会が充実しています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 各事業の参加者や放課後児童クラブの利用者が、サービスに満足していることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
「放課後子ども教室、らんらんカレッジ事業、放課後児童クラブ事業に「とても満足している」または「満足している」と答えた児童・保護者の割合			—	80%	79%			85%
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
8	学校連携・子どもの居場所づくり事業(地域と学校の連携協力)	ひと				生涯学習課		
9	学校連携・子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室・らんらんカレッジ事業)	ひと				生涯学習課		
10	学校連携・子どもの居場所づくり事業(放課後児童クラブの運営)	ひと				生涯学習課		

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課			
		総務学事課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1	幼保小連携事業				
根拠法令等	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ● 幼児期の育ちと学びを小学校以降の学習などにつなげるための教育課程を編成します。 ● 行事、研修会などを通じて幼保小の交流を促進します。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼保小接続カリキュラムを作成して実践することで、小学校に入学した子どもが安心して生活できるようにします。 ○ 幼保小の教職員の連携や交流を進めることで、幼保の育ちと学びを小学校につなぐことができるようになります。 			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	0	0	0	0	0
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
事業指標	大竹・小方・玖波小学校での教職員の連携及び子ども同士の交流回数(1校あたりの平均)				
目標値		3回	3回	3回	3回
実績値	1.3回	2回			
取組内容	・幼保小接続カリキュラムを作成しました。また、幼保小連絡会や交流、小学校教員による保育体験を実施しました。	・幼保小接続カリキュラムの実践と見直しを行うとともに、幼保小連絡会などを通して、幼保小の連携を進めました。	・幼保小接続カリキュラムの実践と見直しを行うとともに、幼保小連絡会などを通して、幼保小の連携を進めていきます。	・幼保小接続カリキュラムの実践と見直しを行うとともに、幼保小連絡会などを通して、幼稚園、保育所の教職員等と小学校の教職員等で園児・児童の情報連携を進めていきます。また、園児と児童が交流する授業等を行います。	・令和5年度の取組を継続します。

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課				
		総務学事課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
2	学校教育推進事業(ICTの活用・指導体制の充実・小中学校の連携) 【予算書事業名:小・中学校管理運営事業、教育振興事業、教育支援事業】					
根拠法令等		学校教育法、学習指導要領				
関連する計画		—				
取組の方針			事業の概要			
<p>●9年間での教育活動を見据え、小学校と中学校の連携を強化します。</p> <p>●個々の特徴や理解度に応じて学習課題に主体的に取り組むことができるよう、児童・生徒1人1台学習者用端末などの効果的な活用を行います。</p> <p>●教員研修を実施し、個々の理解度や発達段階に応じた計画的・継続的な学習指導や生徒指導を充実させます。</p>			<p>○小・中学校合同研修の実施などを通して小・中学校の連携を強化し、授業改善や生徒指導の充実を進めます。また、1人1台学習者用端末の効果的な活用や個々の理解度や発達段階に応じた学習指導などについての授業研究を進めます。</p>			
(単位：千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費		47,734 (内繰越分)28,490	20,848	25,865	59,884	31,700
財源内訳	国 県 費	14,375	6	88	81	186
	地 方 債	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0
	一 般 財 源	33,359	20,842	25,777	59,803	31,514
事業指標		学習者用端末の活用によって児童生徒の主体的な学びにつながったと感じる教員の割合				
目 標 値			70%	85%	95%	95%
実 績 値		—	60%			
取 組 内 容		<p>・1人1台学習者用端末導入のための準備を進め、全校配備が完了しました。また、校内ネットワーク環境についても、全校整備が完了しました。</p> <p>※令和2年度末に、1人1台学習者用端末及び校内ネットワーク環境の全校整備が完了したため、実績値は令和3年度以降からとなります。</p>	<p>・児童生徒が授業で学習者用端末を効果的に活用できるための研修を実施し、校内への普及を行いました。</p> <p>・各校1回ずつ、ICTを活用した授業研究を行う研修会を実施し、授業や家庭学習での効果的な活用の在り方について、市内の学校で共有しました。</p>	<p>・引き続き、児童生徒が授業で学習者用端末を効果的に活用できるための研修を実施し、校内への普及を目指します。</p> <p>・各校1回ずつ、ICTを活用した授業研究を行う研修会を実施し、授業や家庭学習での効果的な活用の在り方について、市内の学校で共有します。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課			
		総務学事課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
2	学校教育推進事業(ICTの活用・指導体制の充実・小中学校の連携) 【予算書事業名:小・中学校管理運営事業、教育振興事業、教育支援事業】				
事業指標		総務学事課職員が月1回以上授業観察等のために訪問した学校または市主催の研修会に参加した学校の割合			
目標値		100%	100%	100%	100%
実績値	67%	67%			
取組内容	・学校訪問、校内研修などの際に、指導助言をするとともに、教職員を対象にした研修を実施しました。	・学校訪問、校内研修などの際に、指導助言を行いました。また、様々な分野の教職員研修を実施し、教職員の資質・能力の向上に取り組みました。	・引き続き、学校訪問、校内研修などの際に、指導助言を行います。また、様々な分野の教職員研修を実施し、教職員の資質・能力の向上を目指します。	・令和4年度を取組を継続します。	・令和5年度を取組を継続します。
事業指標		中学校区における小・中学校の連携を毎月1回以上実施している学校の割合			
目標値		100%	100%	100%	100%
実績値	100%	100%			
取組内容	・各中学校区で小・中学校合同企画委員会を開催しました。また、小・中学校共通の教育目標の設定や、小・中学校合同研修会の実施、児童・生徒の交流などを行い、小・中学校の連携を行いました。	・小・中学校連携を推進し、9年間を見通した教育活動の充実に向け、合同研修、教職員や児童生徒の交流などを行いました。	・引き続き、小・中学校連携を推進し、9年間を見通した教育活動の充実に向け、合同研修、教職員や児童生徒の交流などを行います。	・令和4年度を取組を継続します。	・令和5年度を取組を継続します。

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課			
		総務学事課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
3	英語力向上事業(教育振興事業)				
根拠法令等	大竹市英語検定助成事業実施要綱				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●教職員への研修を実施し、英語指導力の向上に取り組みます。</p> <p>●授業や日常の活動で児童生徒が英語を「聞く」「読む」「書く」「話す」回数を増やします。</p>		<p>○市内の中学校に通う中学3年生を対象に、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の検定料を全額助成(年1回)します。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	412	586	838	721	721
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	412	586	838	721
事業指標	12月1日時点での中学3年の英語検定3級以上取得者割合				
目 標 値		40%	40%	40%	40%
実 績 値	29.4%	36.7%			
取 組 内 容	<p>・中学生全体の英語力の向上を目指し、市内の中学校に通う中学3年生を対象に、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の検定料を、全額助成(年1回)しました。</p>	<p>・中学生全体の英語力の向上を目指し、市内の中学校に通う中学3年生を対象に、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の検定料を、全額助成(年1回)しました。</p>	<p>・中学生全体の英語力の向上を目指し、市内の中学校に通う中学3年生を対象に、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の検定料を、全額助成(年1回)しました。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課				
		総務学事課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
4	大竹小学校プール建設事業(小学校・中学校管理運営事業)					
根拠法令等	学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、学校保健安全法					
関連する計画	大竹市公共施設等総合管理計画、大竹市学校施設等長寿命化計画					
取組の方針		事業の概要				
<p>●児童・生徒の学びと成長を支える教育の充実のため、学校施設を適切に維持管理します。</p> <p>●大竹市公共施設等総合管理計画に基づいて、施設の統廃合や集約化等の考え方により計画的な施設整備を進めます。</p>		<p>○老朽化している大竹小学校と大竹中学校のプール施設を解体し、大竹小学校に児童と生徒が共同で使用できる新たなプール施設を整備します。令和6年度に利用を開始する予定です。</p>				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	—	9,469	118,430	305,000	—	
財源内訳	国 県 費	—	9,469	0	0	—
	地 方 債	—	0	0	0	—
	そ の 他	—	0	94,000	305,000	—
	一 般 財 源	—	0	24,430	0	—
事業指標	大竹小学校プール建設事業の整備率(事業費ベース)					
目 標 値		—	30%	100%		
実 績 値	—	—				
取 組 内 容	<p>・大竹小学校と大竹中学校のプールの解体設計及び新たに建設するプールの設計業務を行いました。</p> <p>・既存プールの解体工事が完了しました。</p> <p>・令和5年度にかけて建設工事を行っています。</p> <p>引き続き、建設工事を行う予定です。</p> <p>※令和5年度で終了予定。</p>					

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課			
		総務学事課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
5	阿多田地区高校生等就学支援事業(遠距離通学支援事業)				
根拠法令等	大竹市阿多田地区高校生等修学支援費補助金交付要綱、大竹市補助金等交付規則				
関連する計画	—				
取組の方針			事業の概要		
●阿多田地区の児童・生徒・学生の保護者の経済的支援を継続します。制度利用の漏れがないよう、周知を強化します。			○阿多田地区からの通学などを支援するため、フェリー代相当額を支援します。		
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	1,360	1,180	1,703	1,135	1,135
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	1,360	1,180	1,703	1,135
	一 般 財 源	0	0	0	0
事業指標	対象となる保護者への支給割合(遠距離通学支援事業)				
目 標 値		100%	100%	100%	100%
実 績 値	100%	100%			
取 組 内 容	・基金を活用した阿多田地区の児童、生徒及び学生の保護者の経済的支援を継続し、制度利用の漏れがないように周知をしました。 【支給人数】8名	・基金を活用した阿多田地区の児童、生徒及び学生の保護者の経済的支援を継続し、制度利用の漏れがないように周知をしました。 【支給人数】7名	・引き続き、阿多田地区の支援を行います。 【支給予定人数】9名	・引き続き、阿多田地区の支援を行います。 【支給予定人数】6名	・引き続き、阿多田地区の支援を行います。 【支給予定人数】6名

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課				
		総務学事課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
6	奨学金貸付事業					
根拠法令等		大竹市奨学金貸付条例				
関連する計画		—				
取組の方針		事業の概要				
●奨学金の貸付と若者の定住促進のための返還免除制度を継続します。制度利用の漏れがないよう、周知を強化します。		○扶養者が市内居住者であり、経済的理由により修学が困難な生徒などに学資の貸付を行います。また、2年以上市内に居住し一定の要件を満たす返還義務者に対し、貸付金の返還を免除します。				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	6,522	8,400	10,553	11,369	11,160	
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0	
	地 方 債	0	0	0	0	
	そ の 他	10,168	11,694	9,500	8,731	10,000
	一 般 財 源	▲ 3,646	▲ 3,294	1,053	2,638	1,160
事業指標		奨学金新規貸付者数				
目 標 値		8人	10人	10人	10人	
実 績 値	4人	6人				
取 組 内 容	<p>・新規貸付者4名を含め15名に貸付を行いました。返還免除者は38名でした。</p> <p>・また高校への募集案内の配布、市広報・市ホームページへの掲載、受験雑誌への掲載などにより、制度の周知を行いました。</p> <p>・新規貸付者6名を含めた19名に貸付を行いました。また、返還免除者は33名でした。</p> <p>・引き続き、制度の周知を行います。</p> <p>・新規貸付者8名を含めた22名に貸付を行いました。また、返還免除者は33名でした。</p> <p>・引き続き、制度の周知を行いました。</p> <p>・新規貸付者10名を含めた24名に貸付を行う予定です。また、返還免除者は35名の見込です。</p> <p>・引き続き、制度の周知を行います。</p> <p>・新規貸付者10名を含めた29名に貸付を行う予定です。また、返還免除者は35名の見込です。</p> <p>・引き続き、制度の周知を行います。</p>					

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課			
		総務学事課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
7	学校給食費支援事業				
根拠法令等	大竹市学校給食費条例施行規則(※制定中、令和5年4月1日施行予定)				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●小学校期・中学校期における保護者の教育にかかる経済的負担の軽減として、学校給食費の無償化を図ることで、児童・生徒の成長を支えるとともに、子育て支援を推進します。</p>		<p>○大竹市立学校に在籍する児童・生徒の保護者が負担する学校給食費を全額免除します。(※事業費は、予算書の「学校給食費支援事業」のうち「学校給食費支援事業補助金」と、「給食センター運営事業」のうち「賄材料費」の一部を合算した金額です。)</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	—	—	—	95,434	95,434
財源内訳	国 県 費	—	—	0	0
	地 方 債	—	—	0	0
	そ の 他	—	—	73,644	73,644
	一 般 財 源	—	—	21,790	21,790
事業指標	学校給食費の無償化				
目 標 値				実施	実施
実 績 値					
取 組 内 容				・対象となる児童・生徒の給食費を無償化します。	・令和5年度 of 取組を継続します。

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
8	学校連携・子どもの居場所づくり事業(地域と学校の連携協力)				
根拠法令等	社会教育法				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●地域学校協働活動やコミュニティ・スクールと連携する組織体制づくりとして、各種地域団体などで構成する大竹市地域学校協働本部を設置し、地域と学校との連携協力体制の強化に取り組みます。</p> <p>●地域学校協働活動の普及啓発を行うとともに、活動を推進する役割を担う地域コーディネーター及び地域ボランティアの確保と育成に取り組みます。</p>		<p>○大竹市地域学校協働本部を設置し、地域と学校との連携をとりながら、地域学校協働活動(放課後子ども教室事業、らんらんカレッジ事業)などを行います。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	0	0	0	0	0
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
事業指標	地域ボランティア(指導者を含む)の人数				
目標値		50人	50人	50人	50人
実績値	42人	62人			
取組内容	<p>・地域の人と協働し、子ども達を指導したり、共に体験したり、安全管理をしたりする地域の人材を発掘して、放課後子ども教室事業を実施しました。</p>	<p>・「大竹市地域学校協働本部」を設置し、地域の人材・団体などの協力を得ながら、学校との連携協働を強化して、学校内での放課後子ども教室を1教室増加しました。</p>	<p>・地域の人材・団体などの協力を得ながら、学校との連携協働を強化して、学校内での放課後子ども教室を2教室実施しました。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課				
		生涯学習課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
9	学校連携・子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室・らんらんカレッジ事業)					
根拠法令等	社会教育法					
関連する計画	—					
取組の方針		事業の概要				
<p>●地域と学校との連携を強化することで、新たな指導者や協力者を発掘し、公民館や学校の空き教室などを活用した「放課後子ども教室」や長期休業日などに開催する「らんらんカレッジ事業」の充実に取り組みます。</p>		<p>○地域・各団体・企業などと連携し、文化スポーツ活動や体験活動などを行う「放課後子ども教室」、ものづくりや体験活動などを行う「らんらんカレッジ事業」を行います。</p>				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	700	2,821	5,970	5,970	5,970	
財源内訳	国県費	0	1,690	3,132	3,132	3,132
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	700	1,131	2,838	2,838	2,838
事業指標	放課後子ども教室の教室数					
目標値		9教室	11教室	12教室	12教室	
実績値	9教室	11教室				
取組内容	<p>・新型コロナウイルスの影響で、栄公民館の夏の居場所づくりを中止しました。その他の教室は、定員を減らすなどの対策により、実施しました。</p>	<p>・例年通りの教室数に加え、玖波・大竹地区の教室をそれぞれ1つずつ増やしました。</p>	<p>・昨年の教室に加え、大竹地区に教室を1つ増やしました。</p>	<p>・令和4年度の実績を継続します。</p>	<p>・令和5年度の実績を継続します。</p>	
事業指標	おおたけっ子らんらんカレッジの教室数					
目標値		30教室	35教室	40教室	40教室	
実績値	0教室	33教室				
取組内容	<p>・新型コロナウイルス感染拡大防止により開催をすべて中止しました。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら定員を減らすなどの工夫をして実施しました。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響で2教室は中止となりましたが、安全に配慮して実施しました。</p>	<p>・令和4年度の実績を継続します。</p>	<p>・令和5年度の実績を継続します。</p>	

【1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実】

		担当課				
		生涯学習課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
10	学校連携・子どもの居場所づくり事業(放課後児童クラブの運営)					
根拠法令等	児童福祉法					
関連する計画	—					
取組の方針		事業の概要				
<p>●業務の一部を民間事業者に委託することで、民間の運営ノウハウを取り入れた効果的かつ魅力的な運営を行います。</p> <p>●開所時間の延長などの利用ニーズに応じた多様なサービスの充実に取り組みます。</p> <p>●放課後子ども教室との一体的な取組や、多様な体験・交流・学びの機会の充実に取り組みます。</p>		<p>・就労家庭の小学校児童などに対し、授業の終了後に学校施設などを利用して適切な遊びと生活の場を与える「放課後児童クラブ」の運営を行います。</p>				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	47,925	62,756	67,198	67,102	67,102	
財源内訳	国県費	30,517	35,054	32,810	32,290	32,290
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	8,396	7,692	10,235	10,231	10,231
	一般財源	9,012	20,010	24,153	24,581	24,581
事業指標	放課後児童クラブにおける待機児童数					
目標値		0人	0人	0人	0人	
実績値	0人	0人				
取組内容	・みどり児童クラブ(小方小)において、年度途中から1クラス増設しました。	・定員を超えるクラブもありましたが、平均的な児童クラブの利用率を加味すると希望児童のすべてを受け入れることができている。待機児童の問題は生じていないため、待機児童に対する特別な取り組みは行っていません。	・新型コロナウイルスの感染症の感染拡大の防止策として、ひかり児童クラブ(大竹小)において、夏休み期間、1クラス増設しました。	・引き続き、学校の余裕教室活用のための連携や他施設活用の検討を進めます。	・令和5年度の取組を継続します。	
事業指標	放課後児童クラブメールシステムの登録率					
目標値		100%	100%	100%	100%	
実績値	100%	100%				
取組内容	・平成28年度より、災害などにおける保護者などに対する緊急連絡メールシステムの運用を開始しました。「大雨警報」発令時の保護者の迎え要請などの連絡手段として、継続活用しました。	・平成28年度より、災害などにおける保護者などに対する緊急連絡メールシステムの運用を開始しました。「大雨警報」発令時の保護者の迎え要請などの連絡手段として、継続活用しました。	・「大雨警報」発令時の保護者の迎え要請などの連絡手段として、緊急連絡メールシステムを継続活用します。	・令和4年度の取組を継続します。	・令和5年度の取組を継続します。	

【1-2 未来を担う青少年の健全な育成】

4年間で実現したい姿		家庭・学校・地域が連携し、青少年を健全に育成する環境が整い、社会を生きる力や未来を担う創造性、チャレンジ精神、リーダーシップ、コミュニケーション能力などを身につけた人材が育っています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 各事業に参加することが、将来、地域や社会で活躍するきっかけとなることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
ジュニアリーダー育成事業、中学生交歓交流事業への参加が地域や社会で活躍するきっかけとなったと答えた人の割合			—	—	28%			80%
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	青少年育成事業(人材育成)	ひと				生涯学習課		
2	青少年育成事業(推進体制の充実)	ひと				生涯学習課		

【1-2 未来を担う青少年の健全な育成】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1	青少年育成事業(人材育成)				
根拠法令等	—				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
●市の事業に参加した高校生・大学生・社会人が、地域や社会で活躍できるための知識や経験、ノウハウを獲得できる体制づくりに取り組みます。		○体験活動やグループワークなどを通じてリーダーに必要な力などを身に付ける「ジュニアリーダー育成事業」、沖縄県豊見城市と中学生を派遣し合い、平和学習や体験学習、集団宿泊などを通じて交流する「中学生交歓交流事業」を行います。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	219	225	1,444	2,118	1,444
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	60	420
	一般財源	219	225	1,384	1,698
事業指標	ジュニアリーダー育成事業の参加者数(小・中学生)				
目標値		45人	45人	45人	45人
実績値	21人	21人			
取組内容	・体験活動やグループワークなどを通して大竹市のリーダーを育成する事業を次のとおり実施しました。 ■大竹のさまざまなスポットを知る ■防災に関する講演など、実際に自分たちで考え大竹のスポットを回る	・チャレンジ講座を次のとおり実施しました。 ■オリエンテーリング企画を実施し、大竹のさまざまなスポットを知る ■環境問題対策を行う企業を見学し、環境について考える	・チャレンジ講座とドリーム講座を実施しました。 【チャレンジ講座】 ■大竹市の西国街道の歴史を学ぶ ■環境問題対策を行う企業を見学し、環境問題について考える 【ドリーム講座】 ■広島ドラゴンフライズバスケットボール教室を実施	・令和4年度の取組を継続します。	・令和5年度の取組を継続します。
事業指標	中学生交歓交流事業の参加者数(大竹市分)				
目標値		10人	10人	10人	10人
実績値	0人	0人			
取組内容	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。	・沖縄県豊見城市と中学生を派遣し合い、平和学習や体験学習、集団宿泊などを通じて交流を行います。	・令和5年度の取組を継続します。

【1-2 未来を担う青少年の健全な育成】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
2	青少年育成事業(推進体制の充実)				
根拠法令等		—			
関連する計画		—			
取組の方針		事業の概要			
●家庭・学校・地域の幅広い分野の構成員で編成された組織体制を構築し、青少年問題対策に向けた積極的な活動を行います。		○青少年問題協議会、青少年非行防止実行委員会、青少年育成センターの運営のほか、PTA活動や青少年健全育成団体への補助などを行います。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	164	242	978	978	978
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	164	242	978	978
事業指標	青少年問題協議会を構成する団体数				
目 標 値		23団体	23団体	24団体	24団体
実 績 値	23団体	23団体			
取 組 内 容	<p>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、青少年問題協議会を书面審議にて実施し、善行をした少年に対して表彰を行いました。</p>	<p>・青少年問題協議会を书面審議にて開催し、青少年に関する事項について関係団体と情報を共有するとともに、市民のつどいのオンライン配信、善行をした少年に対して表彰を行いました。</p> <p>・既に新たな青少年問題協議会(構成団体の任期は2年)が始まっているため、新たな任期を迎える令和5年度までに、団体登録数の増加を目指します。</p>	<p>・青少年問題協議会を開催し、青少年に関する事項について関係団体と情報を共有するとともに、善行をした少年に対して表彰を行います。</p> <p>・既に新たな青少年問題協議会(構成団体の任期は2年)が始まっているため、新たな任期を迎える令和5年度までに、団体登録数の増加を目指します。</p>	<p>・青少年問題協議会を開催し、青少年に関する事項について関係団体と情報を共有するとともに、善行をした少年に対して表彰を行います。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進】



4年間で実現したい姿		「人づくり」や「つながりづくり」のための社会教育の推進によって、心豊かに楽しく自分らしく学べる環境が整い、「持続可能な地域づくり」が進んでいます。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 文化祭や公民館等まつり、生涯学習講座などへの参加を通じて、文化・芸術などに親しんだり、さまざまな体験や学びを得ることで、心の豊かさや地域づくりの大切さを養うことができます。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
文化祭・公民館等まつりの参加者数(発表者・来場者)		8,401人	13,637人	813人 ※公民館まつりは中止			13,300人
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 図書館の図書を通じてさまざまな教養に触れ、心豊かに楽しく自分らしく学ぶ市民が増えることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
市民1人あたりの図書館の貸出点数		4.3点	4.0点	4.5点			4.4点
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	生涯学習推進事業(生涯学習グループ支援、文化祭)	ひと				生涯学習課	
2	生涯学習推進事業(社会教育事業)	ひと				生涯学習課	
3	図書館運営事業	まち				生涯学習課	
4	玖波地域交流施設整備事業	まち	A-1②、B-4①、C-2①②、F-1①			生涯学習課	

【1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1	生涯学習推進事業(生涯学習グループ支援、文化祭)				
根拠法令等	社会教育法				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●生涯学習グループの支援・育成を行うとともに、学習活動の発表の場を提供します。</p> <p>●芸術・文化活動を実践したり鑑賞するための文化祭を、文化協会と連携して開催します。学校などに参加を呼びかけるなど、参加者の拡大に取り組みます。</p>		<p>○生涯学習グループの支援・育成を行うとともに、1年間の学習活動の発表の場として公民館まつりなどを開催します。</p> <p>○大竹市文化協会と連携して、文化祭を開催します。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	284	100	1,169	1,169	1,169
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	284	100	1,169	1,169
事業指標	公民館まつり、総合市民会館まつりの展示・発表グループ数				
目 標 値		50グループ	80グループ	100グループ	100グループ
実 績 値	41グループ	中止			
取 組 内 容	<p>・例年、公民館まつりなどの参加グループ数は、120弱でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各館のロビーで展示し、発表は大竹会館・栄公民館・総合市民会館の3館合同と玖波公民館の2か所で無観客による録画ネット配信を行いました。</p> <p>・文化祭は、文化祭功労者の表彰と川柳大会のみ開催しました。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。</p>	<p>・グループ活動への支援、育成を行うと共に、公民館まつりなどや文化祭への参加を呼びかけました。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響から参加を辞退される団体もあり、公民館まつりは例年より参加グループが減少しています。総合市民会館(栄公民館と合同)、玖波公民館、アゼリアおおたけの3カ所での開催となります。</p> <p>・文化祭は一部中止した会があったものの、美術展、工芸展、川柳大会、芸能の祭典を開催しました。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
2	生涯学習推進事業(社会教育事業)				
根拠法令等	社会教育法				
関連する計画	生涯学習推進基本計画				
取組の方針		事業の概要			
<p>●協働による地域づくりにつなげるための講座・講演会などの社会教育事業を充実させるとともに、市民の学習活動を支援します。</p> <p>●ライフステージに応じた多彩な学習の機会を提供していきます。</p>		<p>○地域社会のニーズを踏まえた社会教育講座や講演会を開催します。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	427	401	1,516	1,516	1,516
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	120	0	0	0
	一 般 財 源	307	401	1,516	1,516
事業指標	公民館などで開催する年間講座数				
目 標 値		40講座	45講座	50講座	50講座
実 績 値	34講座	48講座			
取 組 内 容	<p>・新型コロナウイルスの影響により、講座などの開催が困難でしたが、定員を減らしたり、3密を避けるなどの対策を講じて、開催しました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止として、インターネット回線を活用した講座も新たに企画し、その操作方法を学ぶものや、キャッシュレス推進のためのスマホ講座などにも取り組みました。</p>	<p>・新型コロナウイルスの影響により、講座などの開催が困難な時期もありましたが、オンラインを活用した講座を11講座実施しました。その他日頃公民館の利用が少ない若者や男性を対象にした講座を実施しました。</p>	<p>・公民館事業をきっかけに、施設への固定客や協働による地域づくりへの参画者が増加するように、多種多様な事業を実施しました。特に栄公民館においては、新規事業を多数実施しました。</p>	<p>・令和4年度を取組を精査し、ニーズが高かった講座や、今後も必要と思われる講座については継続します。</p>	<p>・令和5年度を取組を継続します。</p>

【1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
3	図書館運営事業				
根拠法令	社会教育法				
関連する計画	大竹市子どもの読書活動推進計画				
取組の方針		事業の概要			
<p>●豊かな人生を創造する生涯学習を推進するため、読書推進活動の積極的な実施などによる図書館運営の充実に取り組みます。併せて公民館などの一部にも図書を設置し、学習機会の充実に取り組みます。</p> <p>●市民の暮らしに役立つ資料などのほか、郷土資料の収集を行うことにより、広い世代の利用者の増加につなげます。</p> <p>●乳幼児の豊かな心の育成のため、読み聞かせなど、乳幼児が絵本にふれあう機会を充実させます。</p>		<p>○利用者のニーズに応じた図書・資料の確保、貸出サービス、レファレンスサービス、読書推進活動(おはなし会、巡回図書事業、各学校への団体貸出、えほんでハートフル事業など)を行います。</p> <p>【レファレンスサービス】図書館の資料を使い調べ物をサポートするサービス。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	7,576	8,999	9,793	9,793	9,793
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	7,576	8,999	9,793	9,793
事業指標	図書館で開催する年間行事数				
目 標 値		15事業	15事業	15事業	15事業
実 績 値	7事業	12事業			
取 組 内 容	<p>・新型コロナウイルスの影響で一部行事の中止や利用を制限したこともあり、利用者が減少しました。しかし子供の読書推進事業の実施や、来館できない子どものために「お家で楽しくリンク集」を市ホームページに掲載するなど工夫してサービスを維持しました。</p>	<p>・資料の収集、貸出、レファレンスサービスの充実に取り組むとともに、読書推進事業への積極的な参加を呼びかけ、新しい利用者層の開拓に努めました。</p>	<p>・引き続き資料の収集、貸出、レファレンスサービスの充実に努め、読書推進事業への積極的な参加を呼びかけます。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進】

		担当課				
		生涯学習課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
4	玖波地域交流施設整備事業					
根拠法令等	—					
関連する計画	—					
取組の方針		事業の概要				
<p>●公共施設等総合管理計画における施設の集約化や長寿命化の方針を踏まえながら、老朽化した施設の安全対策を進めるとともに、地域の活性化や市の魅力向上につながるような施設整備に取り組みます。</p>		<p>○築50年を迎える玖波公民館の安全対策に加えて、地域住民の交流機能の強化や利用者の利便性の向上のため、玖波公民館にコミュニティサロン玖波などの機能を統合し、新たな地域交流施設として整備します。令和5年度に施設の整備方針などを定める基本構想・基本計画を策定し、令和6年度に基本設計・実施設計、令和7年度に工事着手し、令和8年度中に完成の予定です。</p>				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	—	—	—	13,109	未定	
財源内訳	国県費	—	—	0		
	地方債	—	—	0		
	その他	—	—	0		
	一般財源	—	—	13,109		
事業指標	地域交流施設の整備率(事業費ベース) ※事業費＝基本設計・実施設計・工事の費用					
目標値					0%	未定
実績値						
取組内容			<p>・住民の意見などを踏まえながら、新たな地域交流施設の基本構想・基本計画を策定します。</p>			<p>・令和5年度に策定予定の地域交流施設の基本構想・基本計画に基づき、基本設計・実施設計に着手する予定です。</p>

【1-4 豊かな心身を育むスポーツの推進】

4年間で実現したい姿		スポーツへの関心が高まり、指導者やボランティアが増え、子どもや高齢者などが元気にスポーツを楽しんでいます。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 誰もが参加しやすいスポーツ大会やイベント等を企画・実施することは、市民のスポーツへの関心及び参加を増やすとともに、健康で活力ある生活につながります。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
スポーツ大会の参加者数		189,402人	134,923人	71,843人			210,000人
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 指導者(体育委員やボランティア)の数が増えることは、市民のスポーツへの関心及び参加を増やすとともに、仲間づくりや生きがいがづくりにもつながります。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
指導者(体育委員やボランティア)の数		128人	129人	130人			170人
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	スポーツ振興事業(スポーツの普及)	まち				生涯学習課	
2	スポーツ振興事業(推進体制の充実)	まち				生涯学習課	

【1-4 豊かな心身を育むスポーツの推進】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1	スポーツ振興事業(スポーツの普及)				
根拠法令等	—				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●スポーツ団体などと連携し、誰もが参加しやすい子ども向けスポーツ教室の増加に取り組みます。</p> <p>●より多くの高齢者が参加できるよう、多様な生涯スポーツの普及に取り組みます。</p>		<p>○大竹市全地区を対象に、スポーツ活動の増進に取り組み、子どもの成長と市民の健康づくりを目指します。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	4,549	7,758	7,062	7,447	7,447
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	3,481	3,915	1	6
	一 般 財 源	1,068	3,843	7,061	7,441
事業指標	子ども向けスポーツ大会及び教室の開催数				
目 標 値		2件	2件	2件	2件
実 績 値	0件	0件			
取 組 内 容	<p>・ランランふれあいマラソン大会を、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。</p> <p>・体育協会・総合型地域スポーツクラブに補助金を出しました。</p> <p>・体育協会に社会体育行事等の業務と「卓球の日」運営業務を委託しました。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響でスイミング教室及びマラソン大会は中止しました。また、体育協会に「社会体育事業(20大会・7教室)」及び「卓球の日(年12回)」運営業務を委託しましたが、半数の実施となりました。総合型地域スポーツクラブのジュニアスポーツ教室は24回開催で、437人の参加がありました。</p>	<p>・体育協会・総合型地域スポーツクラブに補助金を出します。</p> <p>・総合型地域スポーツクラブ主催の体験型スポーツ教室の開催に協賛します。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-4 豊かな心身を育むスポーツの推進】

		担当課			
		生涯学習課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
2	スポーツ振興事業(推進体制の充実)				
根拠法令等	大竹市スポーツ推進委員に関する規則				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●指導者育成に向けた研修会の企画・実施を行いながら、新たに、スポーツ推進委員と連携して地区体育委員やスポーツボランティアを広く公募し、総合型地域スポーツクラブなどが開催する研修会・教室への積極的な参加を呼びかけます。</p>		<p>○スポーツ活動の増進をけん引する指導者を養成し、市内各地でのスポーツ活動増進に取り組み、市民の健康づくりを目指します。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	0	2,411	2,452	2,466	2,466
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	0	2,411	2,452	2,466
事業指標	指導者向け研修会・教室の開催数				
目 標 値		5件	5件	5件	5件
実 績 値	—	5件			
取 組 内 容	<p>※令和3年度からの事業</p>	<p>・体育協会に「社会体育事業(6講習会)」の運営業務を委託し、5つの講習会を実施しました。</p>	<p>・各種スポーツ大会への協力を行います。地区体育委員と協力し、各地区にニュースポーツを根付かせることで、地域の健康づくりや住民同士の繋がりの向上に取り組みます。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>

【1-5 まちへの愛着と誇りを育む歴史・文化の保存・継承の推進】

4年間で実現したい姿		市の文化財や郷土の歴史を学ぶ機会が充実し、郷土の歴史、伝統文化の継承に関心を持つ人が増えています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 市の伝統工芸である「手すき和紙」の製造などに関わる人が増えることで、伝統文化の価値や魅力を高めながら次の世代に継承することが期待できます。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
手すき和紙ボランティア参加者数			443人	318人	346人			450人
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	文化財保護事業		まち				生涯学習課	

【1-5 まちへの愛着と誇りを育む歴史・文化の保存・継承の推進】

		担当課				
		生涯学習課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
1	文化財保護事業					
根拠法令等		文化財保護法				
関連する計画		—				
取組の方針		事業の概要				
<p>●関係団体と連携し、手すき和紙などの伝統文化の保存・継承を進めます。</p> <p>●学校で文化財や郷土の歴史を学ぶ機会をつくります。</p> <p>●郷土の歴史、文化財の掘り起こし・保存・活用を進め、市全体で文化財保護や郷土の歴史を継承する機運を高めます。</p>		<p>○未指定文化財の調査、市重要文化財への指定、説明板の設置やリーフレットの作成など、地域の文化財の掘り起こしを行います。また、手すき和紙保存や無形文化財伝承者育成に対する支援や講座の開催などを行います。</p>				
(単位：千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費		3,571	4,505	4,698	4,698	4,698
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0
	一 般 財 源	3,571	4,505	4,698	4,698	4,698
事業指標		文化財などの普及啓発を目的として行った事業数				
目 標 値		6事業	10事業	10事業	10事業	10事業
実 績 値	10事業	10事業				
取 組 内 容	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■手すき和紙体験・展示：5回</p> <p>■文化財発掘調査見学など：2回</p> <p>■リーフレット作成：2部</p> <p>■文化財説明板補修：1箇所</p>	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■手すき和紙体験・展示：7回</p> <p>■文化財発掘調査報告会：1回</p> <p>■リーフレット作成：1部</p> <p>■文化財説明板製作：1箇所</p>	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■手すき和紙体験・展示：7回</p> <p>■公民館歴史講座：4回</p> <p>■放課後子ども教室「亀居城拓本体験」</p> <p>■西国街道大竹路を歩こう：2回</p> <p>■文化財等説明板製作：4箇所</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>	
事業指標		手すき和紙作業所における体験・見学者数				
目 標 値		309人	339人	372人	405人	
実 績 値	268人	249人				
取 組 内 容	<p>・手すき和紙作業所(大竹手すき和紙の里)の指定管理者である大竹手すき和紙保存会において、次のことを行いました。</p> <p>■紙すき体験(はがき判・A4判)</p> <p>■施設見学</p>	<p>・手すき和紙作業所(大竹手すき和紙の里)の指定管理者である大竹手すき和紙保存会において、次のことを行いました。</p> <p>■紙すき体験(はがき判・A4判)</p> <p>■施設見学</p> <p>■体験教室の実施</p>	<p>・引き続き、紙すき体験(はがき判・A4判)、施設見学を行います。</p> <p>・その他体験学習の機会を提供します。</p>	<p>・令和4年度の取組を継続します。</p> <p>※令和3年度までの実績を踏まえて、目標値を下方修正しました。【400人⇒372人】</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p> <p>※令和3年度までの実績を踏まえて、目標値を下方修正しました。【450人⇒405人】</p>	

【1-6 人権と多様性を尊重する社会づくり】



4年間で実現したい姿		人権問題を自分のこととして考えるための啓発や支援が進み、誰もが自分らしく、ありのままでいられる社会に向かっていきます。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 誰もが自分らしく、ありのままでいられる社会の実現には、人権を尊重した行動ができる人づくり、人権が尊重される地域づくりを進め、「人権が守られている」と感じる市民が増えることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
「自分自身の人権が保障されている」と答えた人の割合		—	—	81.0%	/	/	50%
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	人権啓発推進事業					自治振興課	

4年間で実現したい姿		誰もが対等な社会の構成員として、あらゆる分野の活動に参画する機会が確保される社会の形成に向けた取組が進んでいます。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 男女共同参画プランの目標である政策・方針決定過程などへの女性の参画を進めるため、審議会などの委員への女性参画比率を向上させることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
女性の審議会等委員への参画比率		19.1%	18.8%	21.9%	/	/	30%
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
2	男女共同参画推進事業					自治振興課	

4年間で実現したい姿		国際感覚の豊かな人が増え、多文化への理解が進んでいます。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 多文化共生の推進は、外国籍の市民が「地域が他国の文化への理解がある」と実感できていることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
「地域が他国の文化への理解がある」と答えた外国籍の市民の割合		—	—	—	/	/	50%
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
3	多文化共生促進事業					企画財政課	

【1-6 人権と多様性を尊重する社会づくり】

		担当課			
		自治振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1	人権啓発推進事業				
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律				
関連する計画	大竹市人権教育・啓発推進指針				
取組の方針		事業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ●学校や保育所などでの人権啓発に取り組みます。 ●人権擁護委員や市民グループと連携して、一般向けの人権啓発の強化に取り組みます。 		<ul style="list-style-type: none"> ○人権擁護委員などと連携して、学校や保育所などでの人権教室を開催します。また、人権に関する講演会、啓発活動や人権相談などを行います。 			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	249	306	388	755	755
財源内訳	国 県 費	47	47	47	47
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	202	259	341	708
事業指標	人権教室の実施回数				
目 標 値		5回	10回	10回	10回
実 績 値	0回	0回			
取 組 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教室と街頭啓発活動は、新型コロナウイルスの影響で中止しました。 ・人権の花運動として、対象小学校にチューリップの球根やプランターなどを贈呈しました。 ・人権擁護委員による電話での人権相談を行いました。 ・廿日市人権擁護委員協議会との共催で、市内の小中学生・中学生を対象に「おもしろ川柳コンテスト」を実施しました。 ・市HPなどで人権に関する情報を発信しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教室と街頭啓発活動は、新型コロナウイルスの影響で中止しました。 ・人権啓発物品を作成し、配布する啓発を行いました。 ・人権の花運動として、対象小学校にチューリップの球根やプランターなどを贈呈しました。 ・人権擁護委員による特設人権相談所を開設しました。 ・市民団体とともに人権教育(男女共同参画)講演会を実施しました。 ・市HPなどで人権に関する情報を発信しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校や保育所などで人権擁護委員と人権教室を開催しました。 ・人権啓発物品を作成し、配布する啓発を行いました。 ・人権擁護委員と人権の花運動として、対象小学校にチューリップの球根やプランターなどを贈呈しました。 ・人権擁護委員による特設人権相談所を開設しました。 ・人権教育(男女共同参画)講演会を実施しました。 ・市HPなどで人権に関する情報を発信しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の取組を継続します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の取組を継続します。

【1-6 人権と多様性を尊重する社会づくり】

		担当課			
		自治振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
2	男女共同参画推進事業				
根拠法令等	男女共同参画社会基本法				
関連する計画	おおたけ男女共同参画プラン				
取組の方針		事業の概要			
●「男女共同参画プラン」により、地域や職場など社会の様々な活動分野への女性の参画を促進します。		○男女共同参画社会の実現に向けた啓発を行います。市ホームページなどで、男女共同参画関係の情報を発信します。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	149	12	13	15	15
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	149	12	13	15
事業指標	男女共同参画啓発活動の実施回数				
目 標 値		2回	2回	2回	2回
実 績 値	2回	2回			
取 組 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページで、男女共同参画関係の情報を発信しました。 ・意識や実態の把握、及び調査を実施することに伴う意識啓発を目的として、市民と民間事業所を対象に人権意識調査アンケートを実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページで、男女共同参画関係の情報を発信しました。 ・市民団体とともに、男女共同参画(人権教育)講演会を開催しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページなどで、男女共同参画関係の情報を掲載するなど情報発信しました。 ・男女共同参画(人権教育)講演会を開催しました。 	令和4年度 of 取組を継続します。	令和5年度 of 取組を継続します。

【1-6 人権と多様性を尊重する社会づくり】

		担当課			
		企画財政課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
3	多文化共生促進事業				
根拠法令等	—				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●他の国の歴史や文化に接する機会や外国籍の人との交流機会を増やします。 ●「やさしい日本語」の普及・理解促進のための講座を充実させるとともに、「やさしい日本語」を用いた行政情報の発信の充実に取り組みます。</p>		<p>○本市に居住、通勤する外国籍の市民が地域の中で住みやすさを実感できるよう、国際理解促進に向けて取り組む大竹国際交流協会の事業への補助をはじめ、多文化に対する理解促進のための事業を行います。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	2,721	2,610	2,854	2,934	2,934
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	2,721	2,610	2,854	2,934
事業指標	国際理解講演会の参加者数				
目 標 値		50人	50人	50人	50人
実 績 値	0人	0人			
取 組 内 容	・新型コロナウイルスの影響により、開催しませんでした。	・新型コロナウイルスの影響により、開催しませんでした。	・国際理解を促進するため、広島市「平和文化月間」の取組と連携し、広島サミット県民会議を応援する取組にも参加し、講演会を開催しました。【参加人数：22人】	・講演会参加者の増加に向けて、周知方法などを検討し、より多くの人に多文化に触れてもらう機会を創出します。	令和5年度の取組を継続します。
事業指標	やさしい日本語講座の参加者数（※令和5年度以降、事業指標の見直しを予定）				
目 標 値		30人	50人	(見直しを検討)	(見直しを検討)
実 績 値	0人	0人			
取 組 内 容	・新型コロナウイルスの影響により、開催しませんでした。	・新型コロナウイルスの影響により、開催しませんでした。	・講座参加者の増加に向けて、周知方法などを検討し、より多くの人にやさしい日本語に触れてもらう機会を創出します。 ・講座の開催だけでなく、行政が発信する情報へのやさしい日本語の活用や、やさしい日本語による外国籍の人への情報発信にも取り組みます。	・行政が発信する情報へのやさしい日本語の活用や、やさしい日本語による外国籍の人への情報発信に取り組みます。 ・外国籍の人を対象にしたアンケートを実施し、外国籍の人の実情を把握した上で施策を検討するとともに、事業指標の見直しを検討します。(※重要業績評価指標(KPI):「地域が他国の文化への理解がある」と答えた外国籍の市民の割合)」	・行政が発信する情報へのやさしい日本語の活用や、やさしい日本語による外国籍の人への情報発信に取り組みます。 ・令和5年度に実施したアンケートに基づき、外国籍の人のニーズに対応した効果的な施策を検討し、実施します。

■「教育・文化」に関するSDGs指標一覧

施策	SDGs指標	実績値	データ時点・データ元
施策1-1 児童・生徒の学びと育ちを支える教育の充実	 人口1人当たりの教育費 (教育費/総人口)	32千円	令和4年3月31日 大竹市決算カード「教育費」/「住民基本台帳に基づく人口」
	 学校におけるコンピューターの設置割合	0.853人/台	令和4年3月31日 「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」
	 学校での暴力行為発生件数 (1,000人当たり)	12.048件	令和4年3月31日 「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
施策1-3 学びを支援し生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進	 人口1人当たりの社会教育施設割合((公民館、図書館、博物館、青少年教育施設、女性教育施設、体育施設、劇場、音楽堂等、生涯学習センターの合計)/総人口)	0.00030館/人	令和3年10月1日 「社会教育調査」/「住民基本台帳に基づく人口」
	 可住地面積当たりの図書館数(図書館数/可住地面積)	0.0498館/Km²	令和3年4月1日 「公共施設状況調経年比較表」
施策1-6 一人ひとりの人権と多様性を尊重する社会づくり	 家事従事者に関するジェンダーパリティ指数 (家事に従事する女性の人数/女性の労働力人口)/(家事に従事する男性の人数/男性の労働力人口)	0.088	令和2年10月1日 「国勢調査」
	 役員の女性の割合 (女性の役員数/役員数)	14.0%	令和2年10月1日 「国勢調査」
	 市議会議員の女性の割合 (女性の市議会議員数/市議会議員数)	6.3%	令和4年4月1日 実績値